

## 次期「三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略」における 基本目標と目標値等について

令和元年11月1日  
戦略企画部企画課

### 1. 論点について

「みえ県民力ビジョン・第三次行動計画（仮称）」（以下、「行動計画」）と一体化を図る次期「三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下、「総合戦略」）においては、現在の「自然減対策」と「社会減対策」の2つの対策を「活力ある働く場づくり」、「未来を拓くひとづくり」、「希望がかなう少子化対策」、「魅力あふれる地域づくり」の4つに再編し、それぞれのアプローチから人口減少に関する課題に多角的に取り組むことで、課題解決を図るとともに、地域の自立的かつ持続的な活性化を実現していくこととしています。

各対策の進捗状況を検証するため、「数値目標」と「KPI（重要業績評価指標）」を設定しています。「数値目標」は、基本目標ごとの達成度合を検証するための指標であり、「KPI」は、基本目標実現に向けて実施した施策・事業の進捗状況や効果を検証するための指標です。今回、行動計画と総合戦略の一体化を図ることから、行動計画の施策の主指標・副指標の全てを「KPI」として整理しています。また、対策に関係の深い施策の指標を主な「KPI」として、行動計画第3編「地方創生の実現に向けて」で改めて提示しています。

対策ごとの「数値目標」とその目標値及び評価方法について、以下のように整理したいと考えています。それぞれにつきまして、専門的な見地からご意見をお願いします。

#### 【論点】

- 基本目標の「数値目標」と主な「KPI」の設定について
- 次期「三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の進捗管理（評価方法）について
- その他、最終案策定に向けてのご意見

## 2. 基本目標について

### ●活力ある働く場づくり

<基本目標>

「地域の強み」を生かし、活力ある「働く場」を創出する三重

#### 【数値目標】

##### (1) 県内総生産

現状値(R1) : 1.52% (H27名目) → 目標値(R5) : 対全国比●%

#### 【数値目標設定の考え方】

○人口減少下においても、AI・IoTを活用して生産性の向上を図り、地域の自立的かつ持続的な活性化を実現していくことが必要であることから、「県内総生産」を数値目標として設定しました。

#### 【数値目標のこれまでの推移】

(単位:百万円)

	平成 23 年度 2011 年度	平成 24 年度 2012 年度	平成 25 年度 2013 年度	平成 26 年度 2014 年度	平成 27 年度 2015 年度
三重県	7,278,008	7,468,933	7,887,114	7,934,412	8,286,519
全県計	514,865,858	513,591,002	523,916,514	530,276,016	546,550,491
対全国比	1.41%	1.45%	1.51%	1.50%	1.52%

出典:内閣府経済社会総合研究所「県民経済計算」

##### (2) 県内就業者数

現状値(R1) : 903,733人 (H27実績) → 目標値(R5) : ●人

#### 【数値目標設定の考え方】

○若者をはじめとする働く世代の県内定着を図っていくためには、活力ある「働く場」を創出し、ていくことが重要であることから、「県内就業者数」を数値目標として設定しました。

#### 【数値目標のこれまでの推移】

(単位:人)

	平成 23 年度 2011 年度	平成 24 年度 2012 年度	平成 25 年度 2013 年度	平成 26 年度 2014 年度	平成 27 年度 2015 年度
三重県	907,917	913,495	903,606	898,892	903,733
全県計	64,193,166	64,181,836	64,207,155	64,290,913	64,435,293

出所:内閣府経済社会総合研究所「県民経済計算」

#### 【主な重要業績評価指標(KPI)】

- 「みえフードイノベーション」や新たなブランド認定から生み出される県内事業者の商品等の売上額
- 今後、三重県経済をけん引することが期待される産業分野における商品・サービスの創出等の件数
- 多様な就労形態を導入している県内事業所の割合

## ●未来を拓くひとづくり

### <基本目標>

若い世代が未来に向けて挑戦し、自らの可能性を広げ、地域で活躍できる三重

#### 【数値目標】

(1) 県内外の高等教育機関卒業生が県内に就職した割合

現状値(R1) : 44.8% (H30) → 目標値(R5) : ●%

#### 【数値目標設定の考え方】

若者の県内企業への就職を促進することで、県経済の持続的な発展とともに、若者の経済的基盤の確立につながることから、「県内外の高等教育機関卒業生が県内に就職した割合」を数値目標として選定しました。

#### 【数値目標のこれまでの推移】

平成28年度 2016年度			平成29年度 2017年度			平成30年度 2018年度		
就職者数	県内 就職者数	県内 就職率	就職者数	県内 就職者数	県内 就職率	就職者数	県内 就職者数	県内 就職率
3,345人	1,564人	46.8%	4,034人	1,801人	44.6%	4,307人	1,928人	44.8%

出典:三重県雇用経済部調べ

(2) 若者定住率(25歳～34歳人口を20年前の5歳～14歳人口で除した値)

現状値(R1) : 87.37% (H30) → 目標値(R5) : ●%

#### 【数値目標設定の考え方】

○若い世代が活躍できる可能性を広げ、県内に定住してもらうことが、地域の自立的かつ持続的な活性化を実現していくためには、重要であることから「若者定住率」を数値目標として設定しました。

#### 【数値目標のこれまでの推移】

	平成26年度 2014年度	平成27年度 2015年度	平成28年度 2016年度	平成29年度 2017年度	平成30年度 2018年度
若者定住率(A/B)	88.15%	86.92%	87.08%	86.76%	87.37%
25～34歳人口(A)	186千人	186千人	182千人	177千人	173千人
5～14歳人口 (20年前)(B)	211千人	214千人	209千人	204千人	198千人

出典:総務省「人口推計」

#### 【主な重要業績評価指標(KPI)】

- 社会的な課題について話し合う活動を行っている高等学校の数
- 県内高等教育機関と取り組む産学官連携の件数
- インターンシップ実施率

## ●希望がかなう少子化対策

<基本目標>

結婚・妊娠・子育てなどの希望がかない、全ての子どもが豊かに育つことのできる三重

### 【数値目標】

#### (1) 県内の合計特殊出生率

現状値(R1) : 1.54 (H30) → 目標値(R5) : ●台

### 【数値目標設定の考え方】

○目標にある「結婚・妊娠・子育てなどの希望がかなう」に着目し、県内の合計特殊出生率を設定しました。

### 【数値目標のこれまでの推移】

	平成26年度 2014年度	平成27年度 2015年度	平成28年度 2016年度	平成29年度 2017年度	平成30年度 2018年度
合計特殊出生率	1.45	1.56	1.51	1.49	1.54

出典:厚生労働省「人口動態調査」

#### (2) 地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っていると感じる県民の割合

現状値(R1) : 51.5%(H30) → 目標値(R5) : ●%

### 【数値目標設定の考え方】

○目標にある「すべての子どもが豊かに育つ」に着目し、「みえ県民意識調査」の設問にある「地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っていると感じる県民の割合」を設定しました。

### 【数値目標のこれまでの推移】

	平成26年度 2014年度	平成27年度 2015年度	平成28年度 2016年度	平成29年度 2017年度	平成30年度 2018年度
地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っていると感じる県民の割合	55.6%	53.4%	52.1%	52.2%	51.5%

出典:三重県戦略企画部「みえ県民意識調査」

### 【主な重要業績評価指標(KPI)】

- 男性の育児休業取得率
- 産婦健診・産後ケアを実施している市町数
- 保育所等の待機児童数

## ●魅力あふれる地域づくり

<基本目標>

暮らしの豊かさや安全・安心が実感でき、ひとや地域のつながりが新たな力を生み出す三重

### 【数値目標】

#### (1) 県外への転出超過数

現状値(R1) : 4,225人(H30) → 目標値(R5) : ●人

#### (2) 県内への転入者数

現状値(R1) : 26,419人(H30) → 目標値(R5) : ●人

### 【数値目標設定の考え方】

○人口の県外への流出抑制と県内への流入促進を図り、人口減少に歯止めをかけていくことが重要であることから、「県外への転出超過数」を設定しました。特に、魅力あふれる地域づくりを進め、新たに本県に移住・定住していただく方を増やしていく事が重要であることから、2つ目の数値目標として「県外からの転入者数」を設定しました。

### 【数値目標のこれまでの推移】

	平成 26 年度 2014 年度	平成 27 年度 2015 年度	平成 28 年度 2016 年度	平成 29 年度 2017 年度	平成 30 年度 2018 年度
転入者数	26,337 人	26,736 人	25,728 人	25,633 人	26,419 人
転出者数	29,176 人	30,954 人	29,325 人	29,696 人	30,644 人
転入超過数	▲2,839人	▲4,218人	▲3,597人	▲4,063人	▲4,225人

出典:総務省「住民基本台帳人口移動報告」

### 【主な重要業績評価指標(KPI)】

- 農山漁村の交流人口
- 県および市町の施策を利用した県外からの移住者数
- 観光消費額

## 3. 評価の方法について

次期「三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の進捗状況については、

- ① 対策ごとに掲げた「数値目標」の達成状況、
- ② 対策ごとに掲げた主な「KPI」の達成状況、
- ③ その他社会経済情勢の変化等

の3点を踏まえながら、毎年度、状況把握・分析を行い、対策ごとに総合的に評価(A:進んだ、B:ある程度進んだ、C:あまり進まなかった、D:進まなかった)をしたいと考えています。